

▼東北

新緑のトンネルで森林浴

八巻 健(TBC)

東北の歩こう会は青空が目に見え五月下旬、新緑のトンネルを闊歩して新鮮な酸素をたっぷり吸収してきました。

コースは岩沼市の西部・里山に造られているグリーンピア岩沼の自然散策の道です。



歩こう会で森林浴を満喫のみなさん

猪にご注意ください、の立て看板に肝を冷やして展望台への坂を上りました。標高178.4mの眼下には仙台平野が広がり阿武隈川の悠々たる流れがありました。

所どころに木漏れ日が見られる散策道の緩い上り坂に差し掛かった時、ひっそりと咲く可憐な花を見つけました。シュランでしようか。

酷使した脚への感謝と喉の渇きに応えるために向かったのが「食彩館ひまわり」です。全員を着席を待つ「カンパニー」の声が上がリ、賑やかな歓談がスタートしました。

釣友会 閑上港カレイ釣り

野口 秋男(OX)

釣友会カレイ釣りはコロナ禍で暫く休会していましたが5月末にようやく再開出来ました。参加者は9人。久しぶりの釣行で皆さん「やる気満々」。ただ、いざ沖に出ると天気は良かったが波が高く、悪戦苦闘!

それでもベテランの安部勇さん(KHB)は15匹をゲット。大物賞は水戸東治さん(TBC)でイシガレイ48cmでした。

閑上地区は大震災で大きな被害を受けましたが11年が経過し、かわまちテラスやサイクル

スポーツセンターなどの観光施設もオープンして、復興が着実に進んでいます。



釣友会参加のみなさん



大物賞の水戸さん

イーグルス応援同好会

「雨男は誰ですか？」

火煙雅之(TBC)

予報は時々雨。今季二回目の観戦は、7月9日の対西武ライオンズ。7人が楽天命パーク宮城に集まりました。

まずは合羽とビールを用意。度々雨に打たれるも杯を重ねて4時間経過。結末は、見事なまでの逆転負けでした。



合羽とマスクで応援

ところで、3年ぶりの活動再開ですが、参加者が激減しています。理由として、コロナ禍以外に球団への不満の声も聞こえてきます。

「またも「雨と負け！」でしたが、皆めげず挫けず、合羽から掛けて帰路につきました。

次はきつと晴れますように。